

## 食品安全関係情報( 2月8日~2月22日 収集分)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他	合計
		WHO・FAO等	米国	カナダ	EU、EFSA	各国	FSANZ等	中国	各国	各国	報道、論文等も含む	
化学物質	化学物質・汚染物質	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
	食品添加物	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	4
	農薬	0	2	0	3	1	0	1	1	0	0	8
	動物用医薬品	0	1	0	5	2	0	0	0	0	3	11
	器具・容器包装	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
微生物・プリオン・自然毒	細菌	0	3	1	0	3	0	0	0	0	1	8
	ウイルス	1	0	1	3	3	0	1	0	1	1	11
	原虫・寄生虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン	1	1	0	1	2	0	1	0	0	4	10
	植物性自然毒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	動物性自然毒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4	7	
新食品等	新食品	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	GMO	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	4
	健康食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	4
	クローン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥料・飼料等	肥料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料	0	0	0	6	0	0	0	0	0	1	7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	表示	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	5
	放射性物質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	1	2	2	2	3	0	0	6	17
海外の食中毒	細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海外のリコール	化学物質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	微生物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物混入等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表示違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		5	9	3	28	18	3	8	1	1	28	104

※収集期間については、主たる期間をいう。

## 食品安全関係情報(2月8日～2月22日収集分 104件)のうち、主なものの紹介 (詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

### 【化学物質】

- ・ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR)、ジビエの銃弾による汚染影響などに関するシンポジウムを開催予定
- ・欧州委員会(EC)、牛肉製品に馬肉が混入していた問題に関し、欧州連合(EU)加盟国がECの管理計画を支持することを公表

### 【微生物・プリオン・自然毒】

- ・米国食品医薬品庁 (FDA)、ソフト熟成チーズによるリステリア症の定量的リスク評価書案を発表
- ・カナダ公衆衛生庁(PHAC)、カンピロバクターは食物を見つけるのに「サテライトナビゲーション(Sat Nav)」を用いるとの論文を紹介
- ・ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR)、スプラウト生産の衛生に関する会議結果を公表
- ・国際獣疫事務局 (OIE)、ブラジルのBSEステータスの現状維持を決定
- ・米国農務省(USDA)、国際獣疫事務局 (OIE) のBSE リスクステータス格上げ通知について発表
- ・ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR)、牛のBSE検査対象月齢の変更に関するQ&Aを公表

### 【新食品等】

- ・米国食品医薬品庁 (FDA)、遺伝子組換えサケに係る意見募集期間を60日間延長
- ・英国食品基準庁 (FSA)、食品アレルギーを持つ人に対し外食時の注意点を助言

### 【その他】

- ・カナダ保健省(Health Canada)、高齢者に対し食品安全の重要性について注意を喚起
- ・欧州食品安全機関(EFSA)、科学パネル等の全体会合の公開を歓迎する科学者や傍聴者の声を紹介